

11月は児童虐待防止推進月間

いちはやく 知らせる勇気 つなぐ声

児童虐待防止推進月間である11月、市では、ひとりでも多くの方に児童虐待防止のために何ができるかを考え、行動する機運を高める目的で「児童虐待防止・オレンジリボンキャンペーン」や講演会などを実施しています。

子供を虐待から守るためには、まず

一人ひとりが児童虐待に対する意識を高めることが重要です。虐待に気づいたら、ためらわず通報していただくとともに、周囲の子供たちに関心を持ち、社会全体で子育て世帯を見守り、応援していきましょう。

問 子ども家庭支援センター(☎599-6670)

こんな時は、子ども家庭支援センターにご連絡を

イライラして、つい、子供に当たってしまう。

自分の子供なのにかわいいと思えない。

学校や幼稚園、保育園を理由もなく休みがち。

子供の泣き叫ぶ声が頻りに聞こえる。

子育てがうまくいかない。自分を責めてしまう。

夫の協力がなく何もかもひとりでやっている。話せる相手もいなくて、つらい。

子供が夜遅くまで遊んでいる。

一緒に住んでいる人が、子供を虐待している気がする。

親が子供に大声でどなったり、暴言を吐いたりしている。

子供がけがをしたり、病気になっただけでも医者に連れて行かない。

子ども家庭支援センター(高幡)

☎599-6670

☎599-5454(虐待相談専用電話)

地域子ども家庭支援センター万願寺

☎586-1312

☎586-1171(相談電話)

地域子ども家庭支援センター多摩平

☎589-1260

☎589-1262(相談電話)

児童虐待防止啓発講演会

■子どもを守る・保護者を支える～児童虐待の背景と支援のあり方

子供の居場所支援でご活躍の長谷川教授を招き、子供が置かれている現状とその支援について、お話しいただきます。

日時 11/14(火)14:00～16:00

会場 市役所5階505会議室※直接会場へ

講師 長谷川俊雄氏(白梅学園大学子ども学部子ども学科教授)

■オレンジリボンキャンペーン

オレンジリボンには、児童虐待を防止するというメッセージが込められています。キャンペーン期間中、子ども家庭支援センターをはじめ、子ども部などの職員は、オレンジリボンを名札に付けて啓発活動を行います。

■児童虐待防止推進パネル展示

日時・会場 ①11/13(月)～30(木)七生支所

②11/20(月)～30(木)市役所1階市民ホール



広報

第1410号

平成29年 2017 11/1

■毎月1日・15日発行 ■発行/日野市 法人番号 1000020132128 ■編集/企画部市長公室
〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 代表 ☎ 042-585-1111 FAX 042-581-2516
HP <http://www.city.hino.lg.jp/> E-mail soudan@city.hino.lg.jp
■配布/日野市新聞組合(☎042-514-8171※10:00～17:00 FAX 042-514-8099)